

伝統と輝かしい歴史刻み半世紀 余別婦人会創立50周年記念式挙行

4月10日、余別婦人会（田中仲子会長ほか会員19名）の創立50周年記念式が、関係者23名が出席してシーサイド余別で開催されました。

式典では、長年にわたる婦人会活動のご功績として、歴代会長及び役員に感謝状が贈られました。

田中会長は「昭和31年に発足して以来、大きな節目を迎え、その足跡として記念誌を発刊することができこの上ない喜びで



記念の年を迎えた婦人会に心か

益子町長は「新生積丹町の誕生と時を同じく発足した余別婦人の伝統と輝かしい歩みが続け

など地域活動を推進します。」と挨拶し、町を通じ余別地区コミュニティセンターに座布団カバ



らお祝いを申し上げます。今こそ地域婦人会の草創期の活動の歴史や期待される役割の大切さを確かめ、そのリーダーとして

町内の各女性団体と手を携え、少子高齢化社会の地域を支え、生き生きとした町づくりの大切な担い手団体として活躍されることを心から願っています。」と祝辞を述べました。



佐藤壽一さん(日司町)・本間博之さん(美国町) 日本消防協会表彰(精績章)受賞

永年にわたり消防活動の推進に貢献され、その功績が顕著である方に贈られる、第58回日本消防協会表彰(精績章)に北後志消防組合積丹消防団の佐藤壽一さんと本間博之さん(ともに分団長)が受章され、4月14日、総合文化センターで伝達式が行われました。

佐藤さんは、昭和37年に積丹消防団に入団以来43年、本間さんは、昭和40年に入団以来40年

の永きにわたり、またともに平成12年からは分団長として、消防知識を体得され、これまで火災はもとよりあらゆる災害に手腕をふるい、地域防災に全力を傾け卓越した能力を発揮し、その任に当たられてきました。今回の受章を心から祝福するとともに、更なる消防活動に引き続き尽力されることをお祈りいたします。